

2026

No.178

# ごが 議会だより

GOKA town Parliament public relations



## Topics

- 令和7年第4回定例会（12月）
- 常任委員会Q&A
- ここが聞きたい一般質問
- 令和7年度中学生議会
- 令和8年第1回定例会（3月）の予定



「議会だより」を  
スマートフォンなどで  
見ることができます。

# 令和7年第4回定例会(12月)

令和7年第4回定例会を12月2日から12月9日までの8日間の会期で開催しました。本定例会では、条例の一部改正や補正予算など10件の議案が提出され、審議の結果、全ての議案を原案のとおり可決しました。



## 審議結果

議案番号	件名	結果
議案第55号 ③	五霞町原宿台コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 建て替えに伴う所在地の変更及び施設使用料の変更	全員賛成
議案第56号 ③	五霞町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 国が定める基準が改正されたことに伴う条例の一部改正	全員賛成
議案第57号 ③	五霞町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 国が定める基準が改正されたことに伴う条例の一部改正	全員賛成
議案第58号 ③	五霞町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 国が定める基準が改正されたことに伴う条例の一部改正	全員賛成
議案第59号 ③	五霞町監査委員条例の一部を改正する条例 上位法令の改正に伴う条例の一部改正	全員賛成
議案第60号	工事請負契約の変更について(五霞町立五霞中学校屋内運動場・武道場空調改修工事) 電気設備の納期遅延に伴い、工期を180日間から210日間に変更	全員賛成
議案第61号 ③④	令和7年度五霞町一般会計補正予算(第4号) 補正額1億2,040万円増 補正後総額66億6,108万5,000円	全員賛成
議案第62号 ③	令和7年度五霞町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 補正額139万9,000円増 補正後総額9億2,467万9,000円	全員賛成
議案第63号 ③	令和7年度五霞町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 補正額43万2,000円増 補正後総額2億5,822万3,000円	全員賛成
発議第3号	五霞町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例 上位法令の改正に伴う条例の一部改正	全員賛成

③=総務文教委員会付託

④=経済建設委員会付託

# 令和8年度予算が決まるまで



**予算**とは、1年間の収入と支出の見積もりです。

町議会では、町長が提案する新年度予算がどのような内容か、見積もり内容が妥当であるかを細部にわたり審査するため特別委員会を設置しています。

3月議会では、町（執行部）がまとめた、令和8年度当初予算を審議・審査する予算特別委員会を開催し、町民生活に密着した事業、重点的かつ政策的な課題・施策などの事業がどのように予算に盛り込まれているかに着目し、質疑等を行います。

令和8年第1回定例会日程（予定）は、最終ページをご覧ください。

令和8年度予算が決まるまで

開  
会

## 予算上程・町長説明

議会に対して町長が予算案を提出し、本会議で提案説明をします。



## 特別委員会の設置

議案を審査するための特別委員会を設置するため、議員発議を提出し、「予算特別委員会」を設置します。

## 委員会審査

委員会では、予算案や町が実施する事業内容について議員が質疑等を行い、審査をします。



## 議 決

予算特別委員会の委員長は、委員会審査の経過と結果を本会議で報告をします。

本会議で採決を行い、可決されれば予算が決まり執行されます。

閉  
会

子育て支援住宅について

**Q** 現在の申込状況と家賃設定は。

**A** 原宿台地区が24戸、川妻地区が6戸あり、それぞれ9世帯、5世帯の入居が決定しています。家賃は、7万円から7万3,000円になります。

**Q** 子育て支援住宅生活応援助成金として、30万円を増額補正する理由は。

**A** 食料品や生活用品等の購入に係る経済的負担を軽減し、子育て環境の向上が図られるよう、1世帯当たり月額1万円を助成します。令和8年3月から入居開始となりますので、30世帯の1か月分を増額補正するものです。



建設イメージ  
ひだまりレジデンスⅠ（原宿台）



建設イメージ  
ひだまりレジデンスⅡ（川妻）

五霞町原宿台コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

**Q** これまでの午前・午後・夜間の区分ごとから、1時間当たりへ変更になるが、金額の算出はどのように行うのか。

**A** 「五霞町公共施設使用料設定に関する基本的な考え方」に基づき、使用料金を算出しています。

**Q** 指定管理は誰が担うのか。

**A** 引き続き、原宿台区長に依頼したいと考えています。

出産おめでとう事業について

**Q** 現在の支給状況は。

**A** 新生児1人当たり5万円を支給しており、既に20人に支給をしています。

**Q** 25万円を増額補正する理由は。

**A** 当初、20人を見込んでいましたが、母子健康手帳の交付状況から5人分の不足額が生じるためです。



さるはし まさお  
**猿橋 正男 議員**



## 若者支援（移住・定住の促進）について

### ■ 奨学金返還の援助

奨学金の返済負担が卒業後の生活設計に重くのしかかり、結婚・出産・子育てなどのライフイベントに対する意識に影響を及ぼしている。また、地方公共団体の46.9%が奨学金返還の支援を行っている。

**問** 本町においても、若者の移住・定住の促進を図るため、奨学金返還支援の取組を実施すべきと考えるが。

**まちづくり戦略課長** 私人が借りた借入金に対して地方公共団体である町が、移住・定住促進のための一環としてであっても、代理返還する制度を導入することについては慎重に検討していく必要があると考えます。

### ■ 結婚新生活支援事業

結婚に伴う住宅の取得・賃貸・リフォーム、引越しに係る費用の助成を行う事業となるが、夫婦の所得などの条件がある。また、助成金は国からの交付金を活用したものであり、現時点では今年度のみの見込みとなっている。

**問** この事業を本町独自の事業として継続し、所得制限を設けずに実施することが、若者の移住・定住につながると考えるが。

**こども未来課長** 国の令和8年度概算要求に地域少子化対策重点推進交付金が計上されていることから、引き続き、国の交付金を活用し安定的に事業を継続したいと考えます。

### ■ 若者転入の新生活支援

若者が本町での新生活を検討する理由には、転職や子供の小学校入学といったライフステージの変化など、様々な要因が考えられる。結婚新生

活支援事業と同様な施策があれば、若者の移住・定住に大いに寄与すると考えるが。

**問** 若者の転入に際して新生活を支援する事業を、本町として検討していくことも有効ではないか。

**まちづくり戦略課長** 現時点では、厳しい財政状況の中、若者の転入に対する新生活支援を実施することは困難な状況です。まずは、現在実施している移住・定住政策を強化し、若者をターゲットとした新たな政策を検討します。

**結婚新生活支援事業**

- 対象世帯  
婚姻時に夫婦とも39歳以下  
かつ世帯所得500万円未満
- 補助対象  
新婚世帯の新生活に係る費用  
(新居の住宅費、引越し費用など)
- 補助金額  
夫婦ともに29歳以下/上限60万円  
それ以外の世帯/上限30万円

結婚に伴う  
新生活の  
スタートを  
応援!

## 重点支援地方交付金について

国の「重点支援地方交付金」に対する推奨メニューに「おこめ券」の配布などがあるが、これは町民ニーズに十分に答えられないと考えている。町民からは、「本町の水道料金は高い」との声が多く寄せられている。

**問** 今回の「重点支援地方交付金」をどのように活用しようと考えているのか。また、水道料金の減免は有効な活用策の一つと考えるが。

**まちづくり戦略課長** 現在、重点支援地方交付金の上限額など詳細については示されていません。交付金に関しては、迅速かつ柔軟な対応を進め、町民の生活安定を図るため、効果的な支援策を検討します。



## 町の防火対策について

管理不十分な空き地や農地、空き家に向けた対策と、行政区組合の脱会者の増加による地域活動や防災力の低下、高齢者や外国人への支援体制の弱体化が懸念される。

**問** 環境の変化を捉えた防火対策は。

**産業課長** 空き地が管理されず荒廃している場合は、空き地の雑草等の除去に関する条例に基づき、所有者に指導しています。農地は、荒廃の防止と解消を目的に農地パトロールを行い、管理不十分な農地に対しては、農地法に基づき、所有者に指導しています。

**まちづくり戦略課長** 空き家の火災を未然に防ぐために、五霞町空家等対策の推進に関する条例に基づき、適切な管理がされていない空き家の所有者に対し助言や指導、勧告、さらには命令を行い、でき得る限りの防火対策に努めています。

**総務課長** 行政区組合の退会に伴い、地域の防災や協働力が低下している状況を踏まえ、

自主防災組織の再構築や町民の防火と協働意識の向上を図るとともに、普及啓発を一体的に進めます。一人暮らしの高齢者には、よりきめ細やかな支援を、外国人への防火・火災避難の周知支援は、文化や習慣の違いに配慮した分かりやすい情報発信に努めています。

消防・防災体制 (令和7年4月1日現在)

※出動態勢は、現場の状況判断により増減します。

町の消火体制	消防団 (4分団及び機能別消防団) ・団員89名・消防ポンプ車4台を配備 古河消防署 五霞分署 ・職員19名・消防ポンプ車、救急車を配備	
町内の消防水利	消火栓: 283か所 防火水槽: 61か所	
西南広域消防本部の火災出動態勢	第1出動 (発生時)	車両6台 (消防ポンプ車3台と救急車) 人員18名
	第2出動 (拡大時)	車両8台 (第1出動に加え、管内から消防車2台を追加) 人員24名
	第3出動 (大規模火災)	車両32台 (近隣市町及び緊急消防援助隊の応援を追加) 人員90名

## インターチェンジ周辺開発 (Ⅱ期) 事業について

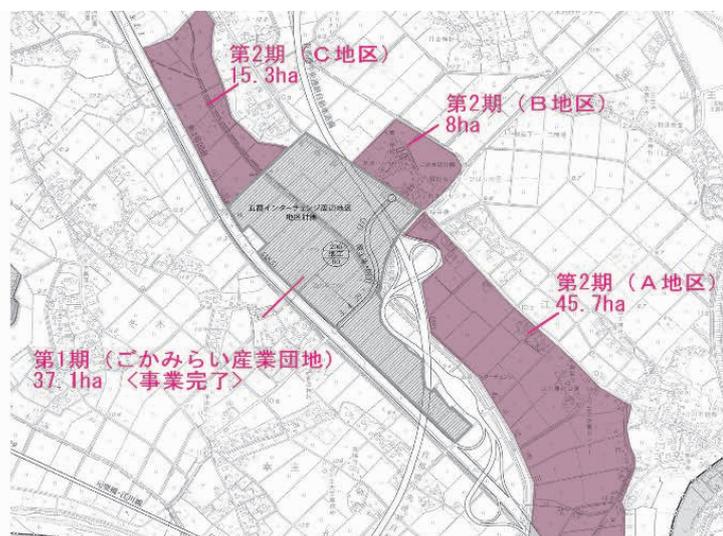
圏央道の上下2車線化の延伸や物価高騰、人材不足、景気動向等のおおききを受けて、圏央道沿線開発のうねりに変化が生じていると思われる。

**問** 事業の進捗状況は。また、今後の進め方は。

**特定プロジェクト推進課長** 現況が農地のA、C地区は、令和9年度末事業認可の取得を目標に進めていますが、社会情勢の影響で、進出企業の確保が難航し、遅れを余儀なくされている状況です。引き続き、商業・工業・物流系といった事業者を中心に早期に企業誘致が実現するよう取り組んでいます。なお、進出企業には、3分の1、半分など事業範囲

の一部に進出したいケースも考えられるので、企業の意向を踏まえながら事業範囲・手法も検討して行きたいと考えます。次に、現況が宅地の旧五霞東小学校跡地B地区は、

跡地利活用に、現在まで20社を超える引合いがあり、町は事業者の提案の継続性や実現性等を考慮しながら、早期実現に向け取り組んでいるところです。





## 高齢者支援の現状について

国の総人口における18%が75歳以上という超高齢社会。社会保障体制の見直し、介護人材の確保が急務とされているが。

**問** 町の高齢者と後期高齢者の状況は。

**健康福祉課長** 65歳以上は2,950人で、高齢化率は37.5%です。75歳以上は1,498人で、75歳以上の高齢化率は19%です。(令和7年4月1日現在)

**問** 生活・行動支援が重要であるが。

**健康福祉課長** 在宅福祉サービスにおいて、ボランティア

の協会員による外出時の送迎やごみ捨て、話し相手などを行っています。「ごかりん号」の日中ルートはオンデマンド方式になりましたが、確実に利用が定着しつつあります。高齢者がより安心して便利に利用できる公共交通システムの構築に努めていきます。

**問** 介護保険制度の利用状況は。

**健康福祉課長** 412名が要支援・要介護の認定を受け、うち318名がサービスを利用しています。

**問** 「わたしの未来ノート」(エンディングノート)を配布した意図は。

**健康福祉課長** もしものときのご家族の負担軽減と本人の意思を的確に伝え、望みどおりに物事が進められるように配布しました。最後まで自分らしい人生設計を考えるきっかけとして活用していただきたいと思います。



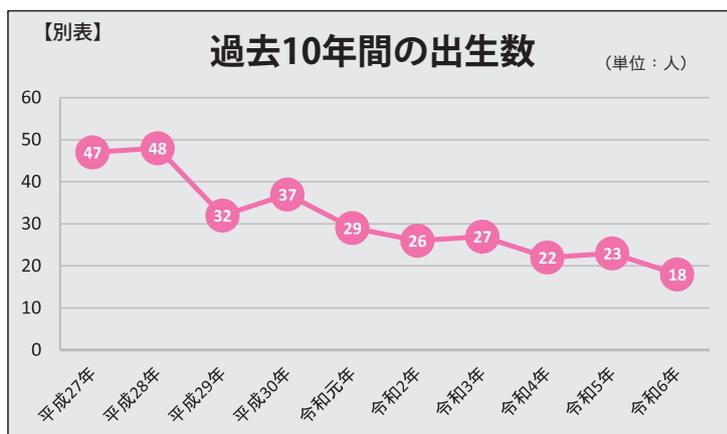
イラスト提供：伊藤議員

## 人口増対策について

深刻さを増す人口減少。「少子化」を克服することは日本社会を持続可能にする基本ではないか。

**問** 町の出生数の推移は。

**町民税務課長** 別表のとおり。



**問** 「孫育て」への支援は。

**こども未来課長** 共働き世帯が多くなり、祖父母が孫の世話をするケースが増えています。一方で、育児方針の違いなどによる課題もあることか

ら、現在の孫育ての知識が伝えられるよう、支援方法について検討していきます。



イラスト提供：伊藤議員

**問** 結婚・出産・子育て支援の相談窓口創設についての考えを問う。

**こども未来課長** 結婚支援については、いばらき出会いサポートセンターと連携した相談会の開催や、近隣の埼玉県市町と構成する3市3町広域連携結婚支援協議会の婚活イベントなどを通じ支援を行っています。今後も町独自の相談窓口の設置は行わず、引き続き、多様な支援を積極的に実施していきます。また、出産・子育て相談については、こども家庭センターや児童館において随時受付けており、積極的な情報発信を行い利用を促していきたいと考えています。

# 令和7年度 五霞町中学生議会

令和7年11月14日

五霞町の近い将来を担う中学生が本町のまちづくりについて町長や教育長に提案や質問を行いました。提案や質問の内容は、事前に各クラスで話し合いを行い、町議会議員のアドバイスを受けてまとめ、クラスを代表する中学生議員が2人1組となり登壇して発表しました。

議長・副議長を務めた池田さんと千原さん。前半と後半で議長役を交代しました。

2年1組  
池田紗希さん  
千原結菜さん

## 「安心・安全に暮らせる町づくり」

2年1組  
岩間玲杏さん  
栗原芽生さん

五霞中学校の2年生へアンケートを実施したところ、通学路の路面の傷みや雑草の多さ、街灯の少なさを感じている生徒が多いことが分かりました。また、3年前の中学生議会で先輩方が同様の提案をしましたが、どのように改善されたのでしょうか。

### 1. 通学路の補修・整備

ごかりんウオークと通学路安全点検をコラボして実施すれば、地域と協力した通学路パトロールができる。また、補修や整備が必要な場所の画像などの情報を住民から町へ直接送ることができるスマホアプリの導入を提案する。

### 2. 通学路の除草

町の環境美化運動や防災訓練に合わせ、町全体で通学路の草刈りを行う「草刈りデー」を設け、通学路周辺の土地所有者に協力を呼びかける。また、公園里親制度のPRを強化し、地域のボランティアを募る。

### 3. 街灯（防犯灯）の管理と増設

行政組合などが防犯灯を設置する場合に、町から補助金を出す。また、防犯灯の状況を管理したり、住民から状態の報告を受けられるマップを作成する。

## 「五霞町の教育」

2年2組  
内田茉希さん  
大木仁絢さん

町全体の予算のうち、教育費に使われている割合は約15%です。全国平均12.1%と比較すると、町は子供の教育に力を入れていることが分かります。町の教育の魅力が更に増すよう、教育施設・学校設備の充実について提案します。

### 1. 行きたくなる図書館

本が置いてあるだけでなく、自習やグループで作業ができるようなスペースを設け、学習意欲が湧くような施設がほしい。

### 2. 体育館のトイレの整備

体育館のトイレは和式が多く、中学生が利用しにくい。さらに、災害時には避難所となるが、和式トイレには簡易式トイレが設置しにくいものが多い。また、全ての人に利用しやすいバリアフリーの視点からも改修が必要であると考えます。

### 3. 冷水機の設置

熱中症対策の観点から体育館や武道場など運動を行う場所に冷水機が設置されていると、私たち自身の熱中症に対する不安な気持ちが減ったり、保護者や町民の不安が和らいだりするのではないかと考える。

## 傍聴席からメッセージ

町議会議員の一般質問を傍聴しているようだった。五霞町について身近な問題をまとめ質問をすることで、町への愛着が持てたと思う。

中学生が町の将来について真剣に考えていて頼もしさを感じた。この子供たちがずっと住み続けられる町になってほしい。ハキハキした素晴らしい進行だった。

具体的かつ的確な視点・指摘で、若い世代ならではの提案はとても建設的に感じた。3年前と同じ提案を行い進捗状況をたじたのは鋭いポイントだった。

## 「五霞町の魅力発見」

1年1組

なかむら ひかる  
中村 煌さん  
まつもと りゅうや  
松本龍也さん

町は消滅可能性自治体であると発表されました。このままでは、多くの若者が五霞町を出て行ってしまいます。町に住みたいと思う人を増やすため、東小跡地を有効活用して魅力ある町にする提案をします。

### 1. スポーツ施設にする

誰もが気軽に利用できる施設にすれば、町民の健康増進につながる。

### 2. 幼児～小学生向けの大型室内アスレチック施設にする

猛暑などの天候や気温に左右されずに体を動かせる。子育て世帯へのPRになる。

### 3. 自習室や談話室を設ける

自習室やコワーキングスペース、サークル活動を行う場所として教室がそのまま活用できる。

### 4. ショッピングモール・飲食店・医療施設などの複合施設にする

町民の生活がより豊かになる。

### 5. 学校をテーマにした脱出ゲーム・謎解きなどのイベントを開催する

他市町村からも人が集まり、町をPRできる。



## 樋下周一郎議員 茨城県町村自治功労者表彰を受賞

2月13日、樋下周一郎議員が地方自治の振興・発展に貢献された功績により町村議会議長在職5年以上の自治功労者として茨城県町村議会議長会から表彰されました。



## ようこそ五霞町へ！宮城県大郷町議会（11月7日）

宮城県大郷町議会総務産業常任委員会の皆様が、五霞町の防災の取組状況を視察するため来町されました。

所管である総務課職員による説明後には、「利根川強化堤防」や「情報・防災ステーションごか」の現地視察を実施し、活発な質疑応答と意見交換が行われました。



## 研修視察（1月21日）

3月から入居が開始される子育て支援住宅のモデルルーム（原宿台）の視察を行いました。



令和8年第1回定例会（3月）の予定						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 本会議 (開会)	4 常任委員会	5 常任委員会	6 予算特別 委員会	7
8	9 予算特別 委員会	10	11 予算特別 委員会	12 一般質問	13 一般質問	14
15	16 本会議 (閉会)	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## ライブ中継

※開会日・一般質問・閉会日のみ

ライブ中継は、**役場2階 委員会室**で実施します。ご自由にご覧いただけます。お気軽にお立ち寄りください。

## YouTube 録画配信

本会議の様子を録画して配信をしています。

YouTube  
「五霞町議会公式チャンネル」



※日程は変更になる場合があります。詳しくは、議会事務局へお問い合わせいただくか、町公式ホームページをご確認ください。

## 編集後記

編集委員 黛 丈夫

ウルトラマンが誕生して今年60年になる。かつて、様々な怪獣と戦った子供たちのヒーローだ。まさに昭和の特撮で、ごわごわした着ぐるみのウルトラマンが何とも人間らしい動きの着ぐるみ怪獣と格闘する。背景のビルや道路も手作り感満載。

ところで、今はAIで瞬時にリアルで迫力のある模擬映像が作り出される時代。ある意味凄いと思う。

しかし昨今、私はごわごわのウルトラマンにこそ温かみを覚え、ほっこりするのである。



## 広報編集特別委員会

委員長 山本 芳秀  
副委員長 猿橋 正男  
委員 伊藤 正子  
植竹 美智雄  
黛 丈夫  
小野寺宗一郎

